



京都における怪異談の観光資源化を考究するプロジェクト



本事業は、観光資源として怪異談を利用した観光コンテンツを制作することを課題とし、そのために京都の現地調査を行い、怪異談と関わるものや場所から地域の特産品や記念品の紹介まで繋げる観光企画を試みている。具体的には京都の各地の有形・無形の歴史的・伝統的文化財と関わる怪異談を調べ、その魅力を伝えるための観光アプリのコンテンツを作成した。アプリの企画を通して観光におけるIT技術の活用の可能性を学ぶことを目指した。京都の八瀬、福知山などに団体でフィールドワークを行い、京都の22ヶ所を学生がチーム別調査をするなど本プロジェクトの代表者朴美暎を含めて教員2名、補完者として杉本淑彦、仲奈々子、井上真史の3名と66名の学生が参加し、（有）京都旅企画の協力で行われた。

百物語の館の怪談朗読会

「道成寺説話」、「子育て幽霊」

2025年1月25日、怪談朗読団体「百物語の館」を招待し、妙満寺の「道成寺説話」と六道珍皇寺の「子育て幽霊」を聞いた。「道成寺説話」は道成寺（和歌山県御坊市）では今も絵巻を使った語りが行われている。道成寺の鐘は豊臣秀吉の紀州攻めの際、戦利品として京都に持ち帰られ、現在は岩倉の「妙満寺」の寺宝となっている。

「子育て幽霊」は、墓の中で生まれた子を育てるために幽霊となった女の人の話で、京都でも蓮台野、北野、六道、伏見などに伝わる。



六道珍皇寺周辺の飴屋



平安女学院大学の茶室で行われた公演



講演会に参加した学生と「百物語の館」チーム

怪異談が伝わる場所の調査

2024年7月～8月に「歴史遺産と観光資源」の科目では、44名の学生が20チームで、目に見える歴史文化遺産以外に目に見えない物語、特に怪異談を観光資源と捉えて、それをアプリ・コンテンツとして制作し、実際に観光客を案内する体験をした。神泉苑の空海が呪術で竜王を招来する「今昔物語」や北野天満宮の鬼と関わる物語である「平家物語」、烏丸五条から鳥部野をつなぐ「牡丹灯籠」、大江の「酒吞童子」、京都の各地を調査し、アプリ・コンテンツを制作した。

- ①東寺
- ②鶴大明神
- ③清明神社・一条戻橋
- ④大将軍八神社
- ⑤神泉苑
- ⑥相国寺
- ⑦蜘蛛塚

- ⑧北野天満宮
- ⑨羅城門跡
- ⑩六道珍皇寺
- ⑪八坂神社
- ⑫三年坂
- ⑬知恩院
- ⑭清水寺・鳥辺野

- ⑮貴船神社
- ⑯鞍馬
- ⑰妙満寺
- ⑱平等院
- ⑲伏見稲荷大社
- ⑳黄桜記念館

京都の風葬地巡りFW

六道珍皇寺、千本ゑんま堂、化野念仏寺

2024年12月14日に、「民俗学」の授業の一環として鳥部野、化野、蓮台野の京都における三大風葬地と言われる場所を回った。この地域には怪異談が多く伝わっている。このFWは教員1名と補完者3名と学生15名で行われた。



化野は、嵐山の北西に位置し、貧しい庶民の風葬地であった。**化野念仏寺**の石塔群は、化野の山中に散在していた約8,000基の石塔を明治期に境内へ集めたものである。



最後に蓮台野は、市内北部、船岡山西側に位置し、主に皇族の葬送地出会った。**千本ゑんま堂**（引接寺）は真言宗に属するお寺で、えんま様が本尊で祀られている。御主職に千本閻魔堂の歴史や由来について紹介してもらった。

八瀬・比叡山FW「八瀬童子」

2024年11月20日、教員1名と学生3名で「八瀬童子」の説話が伝わる比叡山延暦寺の麓に位置する八瀬地区を周り、延暦寺に行ってきた。



福知山FW「酒吞童子」

2025年2月2日、教員1名と補完者2名と学生3名で鬼の交流博物館、元伊勢内宮皇大神社の元伊勢節分祭と大原神社の節分祭を見学するFWを実施した。



鬼の交流博物館で村上館長から説明を聞いている学生



鬼の交流博物館の外観

福知山の大原神社では「鬼は外！ 福は内！」ではなく「鬼は内！ 福は外！」という一般的な掛け声とは真逆の節分祭が行われている。元伊勢内宮でも大原神社でも鬼は登場するが追儺式の後に鬼たちは鬼面ではなくお福さんの面を被って再び登場し待ち人と一つになって祭りを楽しむ。



元伊勢内宮



大原神社



アプリ・コンテンツの例

1. 行きたい場所を1日以上7日間まで予約可能。2. 予約した場所の地図が表示されます。3. 予約した場所の地図が表示されます。

GPS QUEST

[平安女学院-前期] ログアウト

1214058 回答

北野天満宮・三光門

[到着時刻] 2024-07-28 13:40

説明1

【ミッション4】本殿前の三光門には日・月・星の装飾があり、三光門という名前の由来ともなっている。月の装飾はある動物と動物の間にいる。その動物は何か以下の選択肢から1つ選べ。

- イノシシ
- ウシ
- ウサギ

説明2

説明3

説明4

北野天満宮・一の鳥居

[到着時刻] 2024-07-28 14:05

説明1

【ミッション7】一の鳥居から楼門にかけての道には「代継の影向松」という松が植えられている。この松は京都にある寺から奉納された。その寺はどこか。

GPS QUEST

[平安女学院-前期] ログアウト

1214062 回答

東寺・毘沙門堂

[到着時刻] 2024-08-02 16:39

説明1

毘沙門堂は、パワースポットとされています。中国における伝説上の生物で「鳳凰（ひいき）」と呼ばれる鳥のような見た目の生き物が石壁を背負っている石像があります。重い石を背負う事を好み、甲羅の上に立つ石塔は永遠不滅と言われており万病平癒のご利益があるとされています。また、万病ぬきという布で鳳凰の翼や手足を撫でた後に、自分の患部を撫でると万病に効くということで信仰を集めています。効果が薄まると布締め棒に結んで納めるといわれています。【ミッション2】鳳凰の石像の写真を撮って添付して下さい。★ヒント：石像が並んでいる場所の鳥のような見た目に注目

GPS QUEST

[平安女学院-前期] ログアウト

1214025 回答

伏見稲荷・大鳥居

[到着時刻] 2024-08-04 20:03

説明1

もっとも身近な神社といえる「お稲荷さん」。その総本宮が伏見稲荷大社です。稲荷座の原形が、稲荷山です。伏見稲荷大社にはたくさんの狐が鎮座されています。鎮座している狐の中には稲穂や鍵、玉、巻物を咥えている狐がいます。稲穂を咥えているのは、元々稲荷神社は農業の神玉皇神の神様として信仰されていたことから稲穂をくわえているといわれています。鍵を咥えているのは、稲荷神の霊徳の象徴で鍵はその霊徳を身につけようとする願望とされています。玉を咥えているのは、穀物の倉庫という意味があるとされています。巻物を咥えているのは、知恵の象徴ともいわれています。【ミッション1】後ろ足が踏んでいる狐を撮影して添付してください。★ヒント：入り口すぐ

